読者だより

副理事長 堀江淳一 徳之島在住

フラワーロードプロジェクト活動は、徳之島に於いても小学校、中学校、高等学校には充分浸透しつつあります。

伊仙町では集落の区長からハイビスカスや桜の苗木希望が4件あり、その内桜の苗木50本は5月20日（日）中部ダム周辺に大久保伊仙町長、馬根集落民で植樹し、ハイビスカスの苗木60本は伊仙町体育館周辺に伊仙町社会教育委員会の皆さんで植樹しました。その他に面縄、喜念集落からも桜の苗木それぞれ50本ずつ要望があり、学校以外からも花苗木を植樹して、徳之島を花いっぱいにしようとする動きが見えています。今後とも、徳之島の発展のためにNPO法人徳之島「夢」振興会議のフラワーロードプロジェクトの活動がますます発展するように努力していきたい。

徳之島事務所長 重岡堯夫

小生、東京在住時永いサラリーマン生活に終止符を迎えるころ、徳之島「夢」振興会議フラワーロードプロジェクトの「10年間で徳之島に100万本の花木を植えて“きゅら島づくり”をしょう」という目標の愛郷精神に感銘を受け、徳之島「夢」振興会議（当時、NPO法人でない。）に参加することにしました。その後、生活の本拠を徳之島に移したのを機会に島在住者の立場から徳之島「夢」振興会議のフラワーロードプロジェクト活動を支えていくことにしました。今年で徳之島の小学校から高等学校の新入生の入学記念植樹も2回お手伝いすることが出来ました。今後は、島在住の会員の皆様と手を携えて、島でのフラワーロードプロジェクト活動を「“きゅら島づくり”の実現」に実効性が上がるものとしていきたい。

正会員 保井和夫 徳之島在住

徳之島全島を「花の島」にしたいという話を聞いてはじめた。新一年生にハイビスカスの苗を植えていただくことからはじまった。事業の内容はよくわからなく、1年2年目とついてきたのが始まりでした。

徳之島「夢」振興会議という仲間に入れていただいて、今日までやってまいりました。植えつけた後の管理はどうするのかなあとか、いろいろ考えたこともありました。

地域によっては管理ができず、又、場所に合わなかった所もあるかも分かりません。枯らした地域もあります。地域によっては、地域の方々の協力のもとできれいに花を咲かせたところあり、とても嬉しく思います。

先日、伊仙町の馬根地区では、地域ぐるみで全員が参加し、業者さんが車を出し機械を出して桜の木を植付することができました。心から感謝の気持ちで一杯になりました。後の管理も地域の方々がしてくださるということで、1年後2年後には桜の花の下で花見会ができることが楽しみです。場所に応じて花木の選定や管理など地域の方々との交流がこれからの課題になるのではと思います。

正会員 重村宏明 徳之島在住

私がNPO法人に参加したのは、去年8月亀津公園で永良部ユリの球根の植樹です。その後、小・中・高等学校の入学記念植樹等行ってきましたが、最近は学校でなくても、島民の方々に浸透しつつあります。

この花いっぱい運動に、今後とも島民代表として頑張っていきたいと思います。

尋ね人

昭和48年ごろ大阪生野区新今里町で「母間新聞」を発行されていた村田助吉さん（母間大当たり出身）と天城町兼久の故平岡儀志信（旧姓里）様のご遺族の消息をご存知の方下記の久澤までご教示下さい。どうぞ宜しく。

NPO法人徳之島「夢」振興会 理事
（企画・コンサルタント業務担当）

久澤克己

TEL/FAX　045-352-5950
E-Mail　hisazawawa@yahoo.co.jp

**島の花いっぱい運動をサポートし
美ら島づくりの夢とロマンに挑戦！**

徳之島「夢」振興会議
フラワーロードプロジェクト代表

村岡清男

（徳之島町井之川出身）

〒195-0053　東京都町田市能ヶ谷町1150
TEL/FAX 042-734-2938